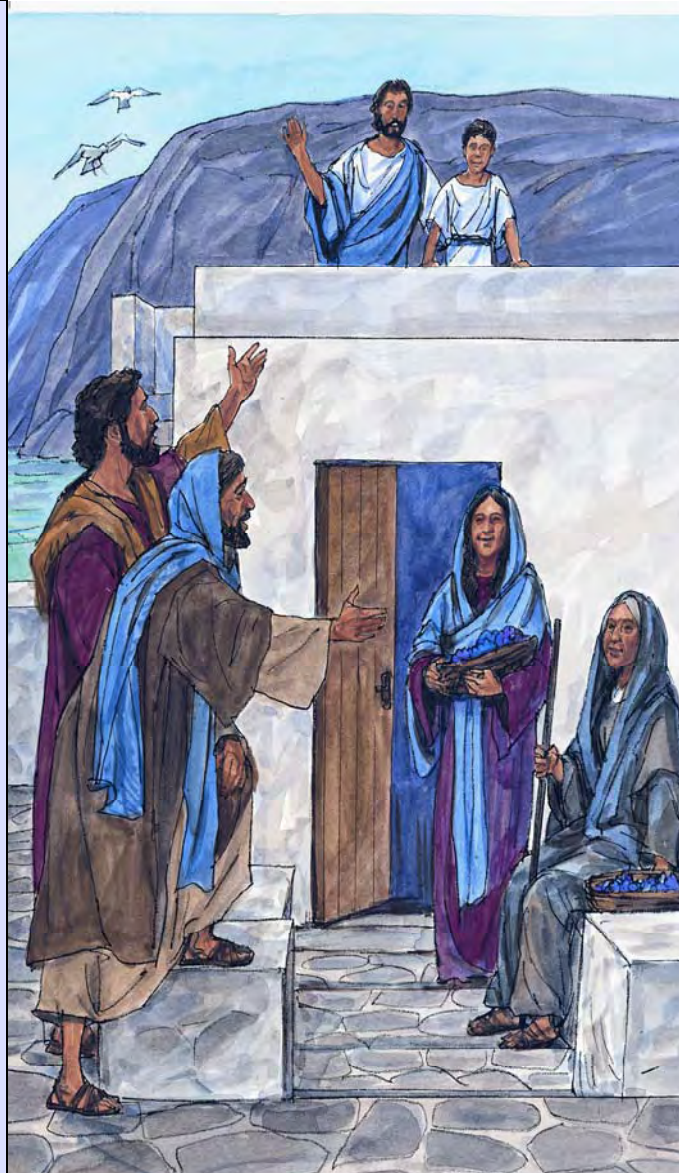


聖書の
教え
シリーズ

使徒信条に
ついての
自習コース



クリスチャンが信じること

聖書の
教え
シリーズ

使徒信条に
ついての
自習コース

クリスチャンが信じること

クリスチャンが 信じること

使徒信条についての
自習コース



Multi-Language Publications

Bringing the Written Word to the World

原作は Wisconsin 福音ルーテル・シナドの
特別宣教委員会による宣教教育委員会によって
製作されました。

著作権 © 1996

この著作は Wisconsin 福音ルーテル・シナドの
多国語出版によって翻案されたものです。

2006 年出版

ISBN 1-931891-74-5

全ての表紙絵、および白黒の挿し絵は Glenn Myers によって
製作されました。Glen Myers の挿し絵に対する権利は
Northwestern Publishing House が所有しています。

聖句は『聖書 新改訳』から引用されています。

著作権©1970, 1995 新改訳聖書刊行会。

日本聖書刊行会の許可を得て使用されています。



目次

はじめましょう	1
第1章: 信条とは	3
第2章: 三位一体とは	15
第3章: 御父なる神様	29
第4章: 御子なる神様	45
第5章: 聖霊なる神様	71
用語解説	94
各章のテストの答え	99
最終テスト	101



使徒信条

私は天地の造り主、父である全能の神を信じます。

私は、その独り子、私たちの主であるイエス・キリストを信じます。主は聖霊によって宿り、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに下り、三日目に死人の中からよみがえり、天に昇り、父である全能の神の右に座られました。主は生きている人と死んだ人を裁くために、そこから再び来られます。

私は聖霊を信じます。また聖なるキリスト教会、すなわち聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の生命を信じます。アーメン。



はじめましょう

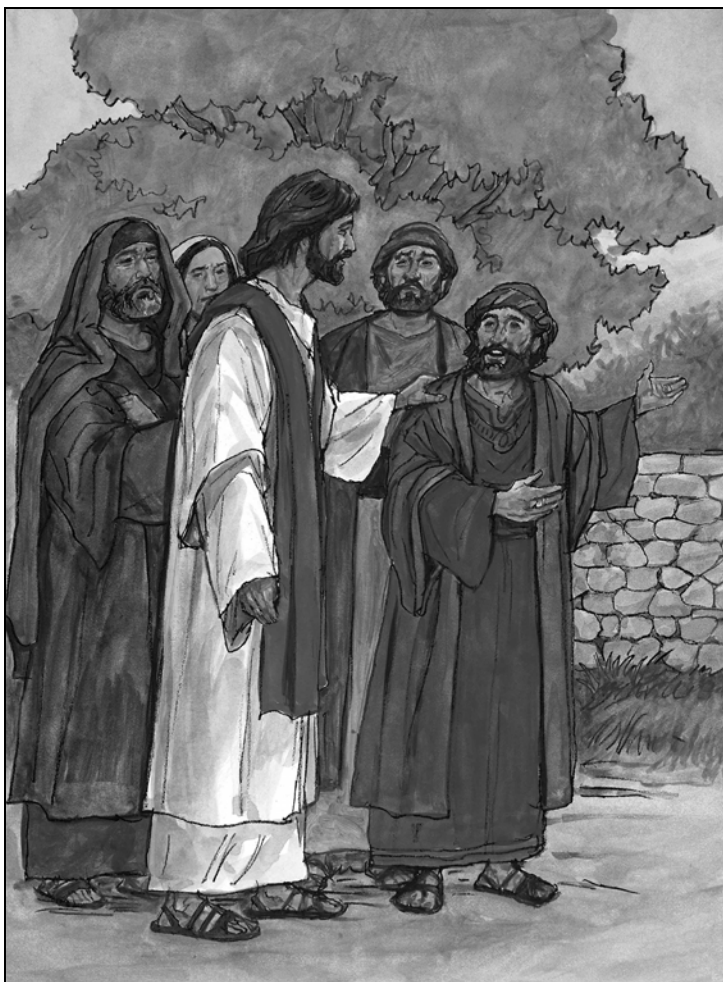
この本は、あなたが、神様に関するいくつかのすばらしい事柄を学ぶお手伝いをする本です。それぞれの章は、小さな星印(*)のついたゴールの一覧から始まります。これらのゴールは、あなたがその章で何を学ぼうとしているかを示しています。そのあとには数行の説明があり、続いて質問があります。また、それぞれの章の終わりにはテストがあります。テストの問題は、その章であなたが読んだ事と、すでに解答した問題に関するのみ、質問します。

それぞれのまとまった質問の後には、答え合わせをするためのページ番号が書かれています。そのページを開けると、ページの一番下に答えが書いてあります。間違いを直しながら、ていねいに答え合わせをしましょう。先に進む前に、全ての答えを理解するようにしてください。

この本の終わりには、最終テストがあります。このテストを受ける前に、ページを戻って、それぞれの章のテストを復習してください。最終テストを終えられましたら、そのテストを、あなたにこの本をくれた人に渡すか、この本の裏表紙にある住所に送ってください。

また、聖書の教えシリーズの他の本を注文することもできます。これらの本は、この本の終わりに挙げられています。

イエス様とあなたが天国で共に生きる事ができるよう、イエス様について深く学ぶあなたを、神様が助けてくださいますように。



ザアカイは、イエス様の訪問をととても喜びました。



第1章

信条とは

裁判には、たくさんの証人が呼ばれます。証人とは、知っていることや信じていることを証言する人のことです。裁判所では、証人は、真実を述べていることを誓わなければなりません。証人は、見たこと、もしくは知っていることだけを話すことができるのです。

クリスチャンもまた、証人です。というのも、彼らは、神様について知っていることを他の人に話すからです。クリスチャンは、自分で言葉を選んで、神様について話します。例えば、神様について、友達に話す時、そうすることでしょう。しかし、使徒信条を述べることによって、証言をすることもできます。

これは、使徒信条について学ぶための本です。この本を読むに従って、使徒信条の言葉が、何を意味しているのかを学ぶことができます。また、使徒信条がなぜそんなに大事なのかという理由も学ぶでしょう。この章では、使徒信条を簡単に紹介します。この章の終わりには、あなたは以下の事を知っているでしょう。

* 信条とは何か

* 使徒とは誰か

* なぜ使徒信条はクリスチャンにとって
大切なのか

信条という言葉は特別な言葉で、ふだん、使われることはありません。信条は英語でクリードといいます。これはラテン語のクレド、「私は信じる」という言葉から来ています。

信条とは、あなたの信じることです。しかし、実際の所、それ以上の意味を持っています。例えば、あなたは地球が丸いということを知っているでしょう。他にもきっと、信じていることがたくさんあると思います。しかし、これらの事は信条とは呼ばれません。

信条とは、あなたの人生を変えるような、あなたが信じている事柄をさします。信条はあなたのすることや、言うことに影響を与えるのです。

1、英語の信条、クリードは、「_____は_____」という意味のラテン語から来ています。

2、信条は、あなたの_____ことです。

3、信条とは、あなたの人生を_____ような、あなたの信じている事柄をさします。

(6ページが一番下を見て、答え合わせをしましょう)

信条は、あなたが信じていることだけを意味しているのでもありません。それはまた、あなたが信じていることを述べた文章をも意味します。この文章もまた、信条と呼ばれます。

使徒信条は、このような文章の一つです。クリスチャンが神様に関して信じていることはたくさんあります。これらを信条と呼ぶことができます。また同時に、クリスチャンが信じている事柄を述べた文章もいくつかあります。これらの文章もまた、信条と呼ばれます。このような信条の中でもっとも良く知られたものが使徒信条なのです。

4、信条という言葉はまた、あなたが信じていることを述べた
_____ のことでもあります。

5、神様についてクリスチャンが信じている事柄を_____
_____ と呼びます。

6、もっとも良く知られたクリスチャンの信条は_____
_____ です。

(8ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

いま、信条とは何かを学びました。それは私たちが信じている
事柄を述べた文章の事でした。では、使徒とは、いったい誰の
事なのでしょうか？

イエス様がこの世におられたころ、使徒という言葉は、遣わさ
れた人たちを意味していました。例えば、王様によって遣わさ
れた人は使徒と呼ばれていました。使徒は王様が国民に伝え
たい知らせを運びました。使徒たちは国中に遣わされて、その
知らせを人びとに伝えたのです。

5ページの答え： 1、私、信じる； 2、信じる； 3、変える

イエス様は、弟子たちの中から 12 人を、使徒として選ばれました。彼らはまた 12 弟子とも呼ばれています。弟子という言葉は、ある人に従う人たちを意味しています。イエス様はこの 12 人をしばしば遣わされました。彼らはイエス様が訪れようとしている村々を訪れ、人びとに、イエス様について教えたのです。彼らは村びとをイエス様の到着に向けて、準備したのでした。

イエス様が天に戻られた時、イエス様は、弟子たちが引き続き使徒となることを望まれました。イエス様は弟子たちに、全世界にイエス様の知らせを伝えるよう、言われました。イエス様は、神様が使徒たちとともにおられ、その知らせを正しいものにされる、と約束されました。イエス様が私たちのために話され、行われたことについて、使徒たちが教えたり書いたりする時に、けっして誤ることがないように、神様が使徒たちとともにいてくださると約束されたのです。使徒たちは、これらの事を、私たちが新約聖書と呼んでいる、聖書の一部に書き記しました。

7、使徒とは_____された人の事です。

8、使徒は、遣わした人の_____を持っていました。

9、イエス様には_____人の使徒がいました。

10、イエス様は使徒たちに、_____が彼らの伝える知らせを正しいものにしてくださると、約束されました。

(10 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

とは言え、12 弟子たちが使徒信条を書いた訳ではありません。使徒信条は彼らが死んだ後に書かれたものです。しかしこれは、使徒たちが聖書に書いた信仰を述べた文章なので、使徒信条と呼ばれています。私たちは使徒が述べ、書いた事柄を信じています。私たちはこの信仰を使徒信条によって述べるのです。

この信条はクリスチャンにとって、とても大切なものです。使徒信条が大切な理由は、2つあります。第一の理由は、この短い文章を覚えておくことは便利だから、というものです。

6ページの答え： 4、文章； 5、信条； 6、使徒信条

誰かがあなたが信じていることについて質問をしたとしましょう。多くのクリスチャンにとって、この質問に答えることは難しいことです。というのも、クリスチャンは信じている事柄が聖書に書いてあるということは知っていますが、その場で聖書全体を暗唱するわけにはいかないからです。また、神様について信じていることを、適切な順番で説明するのも難しいことです。

しかし、使徒信条があれば、聖書全体を暗唱しなくてもすみます。使徒信条は短いですし、覚えやすく、学びやすくできており、クリスチャンの信仰をまとめてあるからです。ですから、使徒信条は「神様について、どんなことを信じているの？」という質問に答えるのに、最適なのです。

クリスチャンにとって使徒信条が大切なものである理由はもう1つあります。私たちは礼拝式に参加するのを楽しみます。神様を礼拝することは、神様が私たちにしてくださったことに感謝することです。礼拝はまた、仲間のクリスチャンと共に時を過ごすことでもあります。このような礼拝式では、たいてい、使徒信条を暗唱したり、読んだりします。私たちは信仰で結ばれています。

神様が私たちが家族にしてくださいましたのです。私たちは同じ信条、同じ信仰を分かち合います。これを示すために、一緒に使徒信条を暗唱するのです。

11、_____は使徒信条を書きませんでした。

12、使徒信条は、使徒が_____に書いた信仰を述べた文章です。

13、使徒信条は_____やすくできています。

14、「神様について、どんなことを_____いるの？」という質問に答えるのに、使徒信条は最適です。

15、私たちは、しばしば_____式で使徒信条を暗唱します。

16、使徒信条を暗唱することによって、私たちは_____で結ばれていることを示します。

(12 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

第1章を振り返って

英語で信条を意味するクリードという言葉は、「私は信じる」という意味のラテン語であるクレドから来ています。信条とはあなたが信じる事柄です。しかし、これは、単にあなたが本当だと信じる事柄以上の事をさしています。信条とは、あなたが言うこと、行うことを変えるような、信じている事柄をさします。

信条はまた、これらの信仰を書いた文章のことであります。クリスチャンはその信仰を述べた文章を持っています。それは、使徒信条と呼ばれています。

使徒とは、イエス様によって選ばれた 12 人のことです。イエス様は彼らに特別の仕事を与えられました。それは世界中にイエス様の知らせを伝えるというものでした。イエス様は使徒たちに、神様が彼らとともにおられて、イエス様の知らせを正しく語るようにしてくださいと、約束されました。そのため、使徒たちはイエス様について教え、書いた時、間違いを犯しませんでした。

彼らはまた、イエス様が私たちのために話し、行ってくださったことを教える、聖書の一部分を書きました。これは新約聖書と呼ばれています。

しかし、使徒たちが使徒信条を書いたわけではありません。使徒信条は、使徒たちが聖書の中で教えた信仰を述べたものです。これは、クリスチャンにとって、とても大切なものです。使徒信条がとても大切である理由は2つあります。まず、使徒信条は、私たちが神様について何を信じているのかと訪ねる人に対しての、とても良い答えです。さらに使徒信条は、クリスチャンの信仰が私たちが神様の家族として結ぶものであるということを示すために、私たちが礼拝式で一緒に暗唱するものもあります。

10-11 ページの答え： 11、使徒； 12、聖書； 13、覚え； 14、信じて； 15、礼拝；
16、信仰

第1章のテスト

- 1、信条という言葉は、私たちの言うことや行うことを変えるような、私たちが _____ いる事柄を言います。
- 2、信条という言葉はまた、あなたが信じていることを述べた _____ も意味します。
- 3、使徒信条は私たちの _____ についての信仰を述べています。
- 4、使徒は _____ 人いました。
- 5、彼らは _____ によって選ばれました。
- 6、彼らの仕事は、イエス様の知らせを全 _____ に伝えることでした。
- 7、 _____ は彼らの伝えるイエス様に関する知らせが、正しいものであるようにされました。
- 8、使徒たちは私たちが _____ 聖書と呼ぶ、聖書の一部を書きました。

9、使徒信条は、使徒たちが_____の中で教えた信仰を書いた文章です。

10、使徒信条は短いので、_____やすいです。

11、使徒信条は「神様について、どんなことを_____いるの？」という質問に答えるのに最適です。

12、クリスチャンは_____式で、しばしば、使徒信条を暗唱します。

13、使徒信条を暗唱することによって、信仰が私たちが神様の_____として結んでいることを示します。

(99 ページを見て、答え合わせをしましょう)



第2章

三位一体とは

例えば、ある人があなたについて、できる限り何もかも知りた
いと思っているとします。その人はどうすれば、あなたをよく知
ることができるでしょうか？

その人は、あなたの友達に、いろいろ尋ねるかも知れません。
でも、あなたの友達は、自分の意見を言いますから、その意
見が本当に正しいかどうかは分かりません。その人は、戸籍
や学校の記録、もしくは警察記録を調べることができるかも知
れません。しかし、これらの記録は、あなたのしたことを述べる
だけで、あなたがどんな人なのかを語ってはくれません。

あなたをよく知るのに一番良い方法は、その人が直接あなたと話すことです。あなたのことは、あなた自身が一番良く知っているからです。あなたは手紙を書いたり、直接話をして、あなたがどんな人なのか伝えることができます。そうすることによって、その人はあなたについて、たくさんを知ることができるのです。

同じことが、神様についても言えます。神様だけが、神様がどのような方なのかを、私たちに説明することがおできになります。神様はその御言葉、聖書において、御自身のことを語っておられます。この章では、あなたは以下のことを学びます。

* 三位一体という言葉がどういう意味なのか

* 神様は、それぞれの位格において、どのようなことをなされたのか

多くの人たちが、神様はどんな方なのか、と考えてきました。昔、ある国では、人びとはたくさんの神様がいると信じていました。ある神は海を支配し、ある神は雷を支配し、またある神は愛を支配すると考えていました。また他の国では、人びとは何百もの神々を祭っていました。そして、国によっては、今でもそれを続けています。

しかし聖書は、私たちは多くの神々をあがめてはならないと教えています。聖書は、唯一の神様がいますと教えています。聖書はこう言っています。「主は私たちの神。主はただひとりである」(申命記 6:4)。また、他の箇所では、神様御自身がこう言われています。「これは、あなたがたが知って、わたしを信じ、わたしがその者であることを悟るためだ。わたしより先に造られた神はなく、わたしより後にもない。わたし、このわたしが、主であって、わたしのほかに救い主はいない」(イザヤ 43:10-11)。

この信仰において、イスラエルは他の国々と違っていました。他の国々は、たくさんの神々がいますと信じていたからです。イスラエルの人びとのみが、神様は唯一であると知っていました。彼らが神様は唯一であると知っていたのは、神様が聖書において、彼らにそう教えられたからでした。

1、人びとは _____ の神々がいますと信じていました。

2、しかし、_____は神様は唯一だと教えています。

3、この信仰において、_____は他の国々と違っていました。

(20 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

しかし、人びとはしばしば、神様についての聖書の言葉に戸惑ってきました。聖書は、神様は唯一であると、明確に語っています。しかし、他の箇所では、神様が3つおられるように語っているのです。

聖書は、すべてのものを創造された、御父である神様について語っています。例えば、使徒パウロはこう語っています。「この世界とそこにあるすべてのものをお造りになった神は、天地の主です…神は、ひとりの人からすべての国の人々を造り出し…そのように私たちは神の子孫です」(使徒の働き 17:24-29)。

聖書はまた、御子である神様についても語っています。この御子とは、イエス・キリストです。私たちは、イエス様が神様を御父と呼ばれているのを、聖書の多くの箇所に読むことができます。

そして同時に、聖書はイエス様が神様であるとも言っているのです。例えば、イエス様は死からよみがえられた時、弟子のトマスがイエス様を「私の主。私の神」(ヨハネの福音書 20:28)と呼ぶのを許されています。

さらに聖書は、御霊、もしくは聖霊である神様についても語っています。聖書の一番最初の章は、どのように神様がすべてのものを造られたのかを語っていますが、そこには、「神の霊は水の上を動いていた」(創世記 1:2)と書いてあります。これは、神様が人をお造りになる前のことです。この「神の霊」は神様のことに他ありません。この神の霊、聖霊は、聖書の中で何度も述べられています。聖霊は常に、神様として語られています。

4、聖書は、神様を唯一の神様として語っていますが、同時に、
_____ (数字)の神様としても語っています。

5、聖書はすべてをお造りになった、_____
である神様について語っています。

6、聖書はまた、イエス・キリストを、_____で
ある神様として語っています。

7、さらに、聖書は_____である神様についても語っています。

(22 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

では、神様は唯一であり、同時に3つであるというのは、どうい
うことでしょうか？ そして、私たちはそれをどう理解するこ
とができるのでしょうか？ さらに、それが理解できないのなら、
どうやってそれを信じることができるのでしょうか？

まず、神様は唯一であり、同時に3つであるというのは、どうい
うことなのでしょう。それを語っている聖書は、神様の御言
葉です。神様のことを、神様以上に知っている人がいるでしょ
うか？もし聖書が、神様は唯一であり、同時に3つであると言
うならば、それは、本当に違いありません。神様は、けっして
嘘をつかれることがないからです。

では、私たちはこれを、どう理解することができるのでしょうか？
残念ながら、私たちがこれを理解することはできません。
理解しようとしても無駄なのです。何百年もの間、多くの人た
ちが、これを理解しようとしてきましたが、誰も理解することは
できませんでした。私たちは神様の御言葉をそのまま受け入
れ、神様はそのような方なのだというしかないのです。

17-18 ページの答え： 1、たくさん； 2、聖書； 3、イスラエル

ある人たちは、この答えに納得しませんでした。もし理解できないなら、信じることはできないと思ったのです。しかし、理解できないものは信じられないと言うのは、全てにあてはまるルールではありません。例えば、私たちのほとんどは、ラジオやテレビがどうやって機能しているのか、理解していません。せいぜい、おおよそのイメージを持っている程度でしょう。ですから、神様がどんな方か理解できないという事実は、神様を信じないという理由にはならないのです。

神様は唯一であり、同時に3つであるという事実をあらわす言葉があります。それは、「三位一体」です。私たちは神様は唯一であり、同時に3つであるということを言い表すのに、神様は三位一体であると言います。聖書は神様が3人おられるとは言っていないので、私たちも、神様が3人おられるとは言いません。神様は唯一です。同時に、神様は、御父、御子、聖霊の3つの位格でもあります。ですから、私たちは、神様は三位一体であると言うのです。

8、聖書は神様の_____なので、私たちは聖書が神様について述べていることを信じます。

9、あることを信じるために、それを_____する必要はありません。

10、私たちは、神様が唯一で、かつ3つであるということを使い表すのに、神様は_____であると言います。

11、神様は_____であり、同時に3つの_____です。

(24 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

聖書は三位一体についてたくさんのことを語っています。その1つは、3つの位格はそれぞれに上下の差別はないということです。

3つの位格は、同様に永遠です。神様には、始まりも終わりもありません。また、3つの位格は同様に全能です。また、全知でもあります。つまり、ある位格が、他の位格に比べて、もっと大切だとか、もっと貴いなどと言うことはできないのです。

19-20 ページの答え: 4、3;5、御父;6、御子;7、聖霊(御霊)

ですが、ある位格が他の位格より劣っていた時が、一度だけありました。それは、御子である神様が、人としてこの世におられた時でした。御子御自身が、その時には、どれだけ御父が御子よりすぐれておられるかを、語っておられます。しかし、死からよみがえられた時、御子は、御父と聖霊と同等に戻られました。イエス様は「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています」(マタイ 28:18)と言われました。

3つの位格はそれぞれ同等です。しかし、私たちはそれぞれの位格を、特定の活動に結び付けて考えることができます。私たちは、御父を、この世にあるすべてのものを創造され、保っておられる方として考えます。また御子を、私たちを罪から救ってくださった方として考えます。さらに聖霊を、私たちに神様と神様が私たちにしてくださった事を信じる、信仰を与える方として考えます。しかし、これは、他の位格がその活動に全く関係がないという意味ではありません。ただ、ある位格が、その活動により深く関わっているという事なのです。

12、神様の3つの位格は全て_____です。

13、3つの位格のすべては同様に_____です。つまり、神様には初めも終わりもありません。

14、ただ、御子である神様が_____となられたとき、御子は他の2つの位格より劣っておられました。

15、死からよみがえられた後、御子は、御父、聖霊と完全に_____になりました。

16、_____は、すべてのものを創造して保つ、という活動と結び付けられます。

17、_____は、私たちが罪から救う、という活動と結び付けられます。

18、聖霊は、私たちに神様への_____を与える、という活動と結び付けられます。

(26 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

21-22 ページの答え： 8、御言葉； 9、理解； 10、三位一体； 11、唯一、位格

第2章を振り返って

全人類の歴史を通して、人びとは、神様がどのような方なのか想像しようとしてきました。多くの人びとは、たくさんの方々がいると考えました。しかし聖書は、神様は唯一であると教えています。この信仰は、イスラエルの人びとを他の国々から分けるものでした。また同時に、聖書は神様が3であるとも語っています。私たちは御父、御子、そして聖霊について、聖書に読む事ができます。神様は唯一であると同時に、3つの位格でもあるのです。

私たちがこれを理解する事はできません。しかし、ある事を信じるためには、それを理解する必要はありません。神様の御言葉は、神様がそのような方だと語っており、ゆえに、私たちはそれを信じるのです。神様は嘘をつかれないからです。

私たちは、神様が唯一であり同時に3つの位格であるという事実を言い表すのに、三位一体という言葉を用いて、神様は三位一体である、といます。それぞれの位格は、同等に神様であり、力強く、全知で、義、そして愛にあふれておられます。ある位格が、他の位格より優れているというような事はないのです。

御子が人として、この世におられた時にだけ、御子は御父より劣っていると自ら語られました。しかし、御子は死からよみがえられた後、再び同等に戻られました。

私たちはそれぞれの位格を特定の活動に結び付ける事ができます。3つの位格はどれも、これらの活動に関わっています。しかし、私たちは1つの位格がそれぞれの活動により深く関わっていると考えます。御父は、全てのものを創造し、保つ事と結び付けられます。御子は、私たちを罪から救う事と結び付けられます。聖霊は、私たちに神様への信仰を与える事と結び付けられます。

第2章のテスト

1、人びとは_____の神々がいると信じていました。

2、しかし聖書は、神様は_____だと教えています。

23-24 ページの答え： 12、同等； 13、永遠； 14、人； 15、同等； 16、御父；
17、御子； 18、信仰

3、しかし同時に、神様は3つの位格、_____、
_____、_____として述べ
られています。

4、_____がそう語っているので、私たちはこ
れを信じます。

5、神様は唯一であり、かつ同時に、3つの_____
_____です。

6、私たちは、神様が唯一であり、かつ同時に3つの位格であ
るという事を言い表すのに、_____という言
葉を用います。

7、それぞれの位格は、力、知恵、義、そして愛において、
_____です。

8、ただ、人であられた時にのみ、_____は
御父と聖霊より劣っておられました。

9、御子は、_____からよみがえられた後、
もう一度、他の位格と同等に戻られました。

10、私たちは御父を、全てのものを_____し、
_____活動と、結び付けます。

11、私たちは御子を、私たちを罪から_____
活動と、結び付けます。

12、私たちは聖霊を、私たちに神様への_____
を与えるという活動と、結び付けます。

(99 ページを見て、答え合わせをしましょう)



第3章

御父なる神様

あなたは何かを造った事がありますか？ もし絵が好きなら、スケッチをしたり、油絵を描いたりした事があるかも知れませんね。他の人は文学が好きかも知れません。その人は、小説や詩を書いたりする事でしょう。そうでなくとも、重量挙げの選手なら、自らの筋肉を美しいものに鍛えるかも知れません。私たちには、たいてい、なんらかの創造のひらめきや思いがあるものです。

神様も、ものをお造りになる方です。神様はこの地球にある全てを創造されました。さらに、太陽や月もお造りになりました。神様は全てをお造りになったのです。

私たちは、3つの位格の中でも特に、御父である神様をこの創造の活動に結び付けて考えます。この章では、使徒信条の最初の部分について考えます。この部分（これは第1条と呼ばれています）において、クリスチャンは御父について信じている事を告白します。この章の終わりには、あなたは以下のことを知っているでしょう。

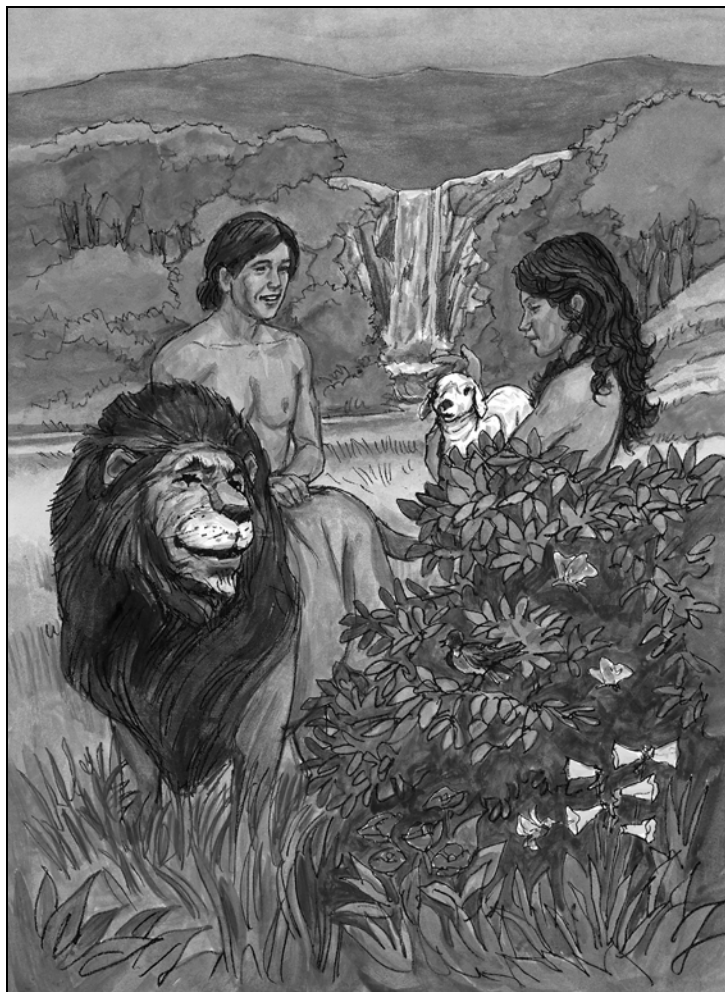
- * いつ、どのように、神様は全てのものをお造りになったのか
- * どのように、神様は今でもそれらを保っておられるのか
- * 何が、神様の創造を破壊したのか

「私は・・・、父である全能の神を信じます。」

これは第1条の最初の言葉です。これによって、私たちは神様が全能、何ものよりも力強い方であると告白します。神様にできない事はありません。神様がなされることを止める事ができるものはいないのです。

「天地の造り主」

神様はどのようにして全てのものをお造りになったのでしょうか？



神様は全てのものをお造りになりました。

あなたにも、私にも、何かを造るには材料が必要です。たとえば、画家には、絵を書くための紙やキャンバスが必要です。しかし、初めに、神様の他には誰もおらず、何もありませんでした。神様は、ただ御言葉を話される事によって、全てをお造りになったのです。聖書はこれを「神は・・・と仰せられた。・・・するとそのようになった。」と述べています。

聖書にある神様の最初の言葉は「光よ。あれ。」であり、「すると光ができた」と、聖書は言っています(創世記 1:3)。世界の創造の話は聖書の一番最初の章である、創世記第1章に読む事ができます。この章には、神様がただ、御言葉を言う事によって、この宇宙全体とその中の全てのものをお造りになったという事が、述べられています。神様はこの創造を6日間で終えられ、第7日目にはお休みになられました。これが、1週間が7日である理由なのです。1週間が7日である事は、私たちに、創造の1週間を思いおこさせます。

1、使徒信条の第1 _____ は、御父に関するものです。

2、神様は _____、つまり、何でもおできになります。

3、神様は全てのものを、_____だけでお造りになりました。

4、神様は全てのものを、_____日でお造りになりました。

5、第7日目に、神様は_____まれました。

(34 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

現在、ほとんどの人たちは、聖書が創造について述べている事を信じていません。彼らは、宇宙が、自然に生まれたと信じています。初めに物質の固まりがあり、それが爆発して宇宙に散らばり、それらの破片が星や惑星になったと考えているのです。

そしてその後、生命は、偶然にこの地球に生まれ、何百万年もの後、私たちが現在見る事のできる人間や動物、そして植物になったとしています。この理論は、進化論と呼ばれています。

この進化論が誤ったものであるという理由はたくさんあります。

その1つは、初めの爆発に関係しています。どのようにして、爆発が、宇宙のような複雑な構造体になったのでしょうか？ 爆発はものを破壊するのであって、組み立てるものではありません。ある人はこう言いました。「ダイナマイトを部品の山に投げ込んで、車ができるんだったら、進化論を信じるよ。」

進化論が誤りであるという理由は、他にもあります。聖書はその中でも、とくに重要なものを2つあげています。まず初めに、聖書は「家はそれぞれ、だれかが建てるのですが、すべてのものを造られた方は、神です」(ヘブル人への手紙 3:4)とっています。ものが自分で勝手に組み立っていくという事はありません。誰かがそれを組み立てなければならないのです。神様こそが、天と地の創造主なのです。

もう1つの理由は、ヨブ記に書かれています。ヨブ記において、神様はヨブという人に、こう尋ねられています。「わたしが地の基を定めたとき、あなたはどこにいたのか」(ヨブ記 38:4)。世界の初めには、神様の他には誰もいませんでした。

32-33 ページの答え： 1、条； 2、全能； 3、御言葉； 4、6； 5、休

ですから、神様の御言葉である聖書だけが、何が起こったのかを証言する事ができるのです。進化論を考えたのは人間です。しかし、人間は、世界の初めには存在しませんでした。ですから、進化論は憶測、しかも、まちがった憶測にしか過ぎないのです。

6、たくさんの人たちが _____ 論を信じています。

7、進化論者は宇宙が _____ で存在するようになったと信じています。

8、彼らは、物質の固まりが _____ した時、宇宙が始まったと考えています。

9、しかし、爆発は破壊するのであって、 _____ ません。

10、聖書は、すべてのものを造られた方は _____ だと言っています。

11、聖書は、神様だけが、どのように宇宙が始まったかを _____ する事のできる方だと言っています。

(37 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)



神様は、アダムとエバにたくさんの恵みを与られました。

では、神様はどのように人間をお造りになったのでしょうか？神様は最初の間であるアダムを、土地のちりからお造りになりました。そしていのちを吹き込まれました。その後、神様はアダムのあばら骨の1つを取り、女の人を造られました。神様はアダムに、これは彼の妻であり、彼らはすべてのものを支配すると言われました。

神様が全てのものをお造りになりました。そして、創造を終えられた後でも、世界のことを忘れられてはおられません。神様は、この世界、そして私たち全てを、保ち続けておられるのです。神様は、植物が育つよう、雨を降らせ、太陽を輝かせられます。神様は春夏秋冬の季節をもたらされます。また、星や惑星をその軌道に留めてもおられます。

神様はまた、私たちを保ってもおられます。神様は私たちが生きるのに必要なものを、そして、私たちのほとんどに、それ以上のものを与えてくださいます。例えば、私たちが与えられている食べ物は、1種類ではありません。神様は、さまざまな種類の食べ物と飲み物を与えてくださいます。

35 ページの答え： 6、進化； 7、偶然； 8、爆発；

9、組み立て； 10、神様； 11、証言

さらに、服や住む家も与えてくださいます。また、危険を避けたり、怪我や病気をいやしてくださいます。

12、神様は、人を土地の _____ からお造りになりました。

13、神様は最初の女の人を、男の人の _____ からお造りになりました。

14、神様は彼らが全てのものを _____ するようにされました。

15、神様は全世界と私たち全てを _____ つづけておられます。

(40 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

私たちを造り、保たれておられる神様は、当然、感謝をお受けになるべき方です。ですから、私たちは神様を愛し、仕えるべきです。しかし、私たちはいつも神様を愛し、仕えている訳ではありません。むしろ、私たちは神様に対し、常に罪を犯し続けています。

アダムとその妻は、最初の罪人でした。

神様は彼らに全世界をお与えになりました。そして、神様は彼らに、ある1本の木の実だけは、食べてはならないと言われました。にもかかわらず、悪魔がその実を食べよう彼らを誘惑し、彼らはその実を食べたのでした。

これによって、神様の完璧な創造は破壊されてしまいました。そのときから衰えと死が始まりました。神様は衰えや死をお造りにはなりません。これらは人の罪のゆえにこの世に生じ、今も私たちとともにあるのです。

しかし、神様は優しい[とがめ立てしない]方です。神様はアダムとその妻に、救い主を約束されました。この救い主こそ、イエス・キリストなのです。イエス様は私たちの罪を取り除いてくださいました。そして、いつか戻って来られると約束されました。イエス様が戻って来られるその日、罪に満ちあふれたこの世は滅ぼされ、神様は新しい天と地をお造りになり、それは再び完璧なものになる、と聖書は語っています。

その時、神様は私たちをも罪のないものとしてくださいます。そして、私たちは神様と天国で永遠に生きるようになるのです。

16、神様は私たちを造り、保ってくださいているのですから、
_____をお受けになるべきです。

17、しかし、私たちは毎日、神様に対して_____を犯しています。

18、アダムとその妻は、神様が禁じられた_____を食べる事によって、最初の罪を犯しました。

19、彼らの罪のため、_____と_____が生じました。

20、イエス様が戻られる時、イエス様は新しい_____と_____をお造りになります。

21、私たちはそこで、イエス様と_____に生きます。

(42 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

第3章を振り返って

使徒信条の最初の部分は、第1条と呼ばれており、御父である神様は全能、つまり、何でもおできになると言っています。御父は天と地の造り主です。御父は全宇宙をお造りになりました。

御父はこれを御言葉の力でなされました。御父が仰せになると、それはそのようになったのです。

このようにして、御父は全てのものを6日でお造りになり、7日目には休まれました。しかし、多くの人びとはこの宇宙が自然に存在するようになったと信じています。彼らは、宇宙は、遠い昔、1つの大きな爆発から始まったと考えています。この考えは進化論と呼ばれています。これを信じるには、爆発は、ものを破壊するのではなく、ものを造るのだと信じなければなりません。これに対し聖書は、誰かがこの世界を造ったはずであり、それは神様だと言っています。また聖書は、神様だけがどのようにこの世界が始まったかを知っている証人だと言っています。ですから、神様の御言葉は本当なのです。

御父である神様は、全てのものを保つておられます。御父は太陽を輝かせ、雨を降らせてくださいます。また、季節をめぐらせてくださいます。さらに、私たちに食べ物や服、住む所を、生きるのに必要な以上に与えてくださいます。

神様はこれら全てを与えてくださっているのですから、私たちは感謝し、仕えるべきです。しかし、私たちは毎日罪を犯し続けています。

罪は、最初の人間から始まりました。最初の男の人であるアダムは、土地のちりから造られ、神様は彼にいのちを吹き込まれました。そして、神様はアダムのあばら骨を取り、女の人を造られました。神様は彼らがこの地球を支配するようにされました。

しかし、彼らは神様の命令に逆らいました。それゆえ、死と衰えがこの世に生じました。イエス・キリストは、その完全な一生と十字架の上での死によって、私たちの罪を取り去ってくださいました。イエス様は、この死と衰えにあふれた世界を滅ぼし、新しい完全な世界を造るため、再び来られます。この新しい世界で、私たちはイエス様とともに、永遠に生きるのです。

第3章のテスト

1、使徒信条の第1 _____ は、御父に関するものです。

2、神様は _____、つまり、何でもおできになります。

39-40 ページの答え: 16、感謝; 17、罪; 18、実;

19、衰え、死; 20、天、地; 21、永遠

3、神様は全宇宙を、_____の力だけでお造りになりました。

4、たくさんの人たちが、宇宙は自然に生まれたと信じています。これは_____論と呼ばれています。

5、聖書は、すべてのものを造られた方は_____だと言っています。

6、神様だけが、世界がどのように存在するようになったかを言う事のできる、_____です。

7、神様はお造りになったもの全てを_____つづけておられます。

8、神様は、私たちが生きるのに必要な、_____や_____、そして住む_____を与えてくださいます。

9、神様は、最初の男の人_____を、土地のちりから造られました。

10、また最初の女の人を、彼の_____から造られました。

11、神様は、彼らが全世界を_____するよう
にされました。

12、神様はこれら全てのことをしてくださったのですから、私た
ちは神様に_____し、従うべきです。

13、しかし、私たちは神様に対して_____を犯
し続けています。

14、最初の男の人と女の方は、神様の禁じられた_____
_____を食べる事によって、罪を犯しました。

15、この_____のために、死と衰えがこの世
に生じました。

16、イエス様が戻って来られる時、イエス様はこの世界を_____
_____されます。

17、イエス様は新しい_____と地を造られます。

18、そこで、私たちはイエス様と_____に生
きます。



第4章

御子なる神様

友達が遊びに来てくれるのを心待ちにした事はありませんか？ 誰かが遊びに来てくれる事は、退屈な毎日に変化を与えてくれます。また、その友達が、私たちのことを気にかけて、わざわざ来てくれるという事も、うれしいことです。友達によっては、何時間もかけて来てくれる事もあるでしょう。あなたがその人にとって大切だから、その友達は何時間もかけて来てくれるのです。

それと同じように、御子である神様も私たちの所に来てくださいました。御子は、私たちと一緒にいるために、この世に来てくださったのです。

しかし、この訪問はそれ以上のものでした。御子は、私たちを罪から救うために、来てくださったのです。

もし、あなたが誰かをひどく傷つけて、その傷付いた人があなたの所にやってくると聞いたら、あなたは思うでしょう？ その人が、あなたを傷つけにやってくると恐れるのではないのでしょうか？ にもかかわらず、その人はやってきて、あなたのことを赦すと言ってくれたらどうでしょう？

ありそうにない事だと思いますか？ 使徒信条の第2条では、私たちは、御子である神様が、まさにこれをしてくださったと告白します。第2条は、御子が誰で、何をしにこの世に来られ、これから何をされようとしているのかを説明します。この章の終わりには、あなたは以下のことを知っているでしょう。

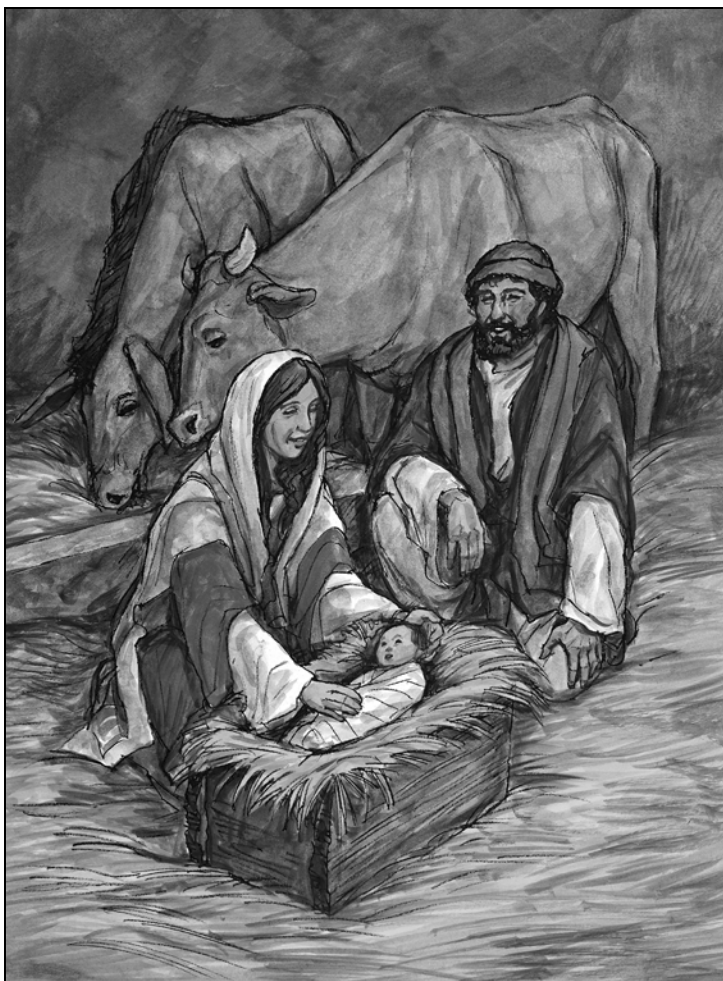
- * どのようにして、御子である神様が人になられたのか
- * どのようにして、御子が罪、死、そして悪魔を、私たちのために滅ぼしてくださったのか
- * 今、そして未来に、御子が私たちに何をしてくださるのか

「私は、その独り子、私たちの主であるイエス・キリストを信じます。」

これは、使徒信条第2条の最初の言葉です。これを通して、私たちはたいへん不思議な事を信じると告白します。私たちは、約 2000 年前に生きていた、ユダヤ人の大工を、御子である神様だと信じているのです。

御父同様、御子もまた永遠です。御子には始まりがありません。この世では、父親は息子より先に生まれます。子どもを持つころには、その人はたいてい 20 歳前後でしょう。しかし、神様については、御父も御子も永遠なのです。

また御子は、御父と同じように神様です。私たちは御子を、神様から生じさせた独り子と呼びます。「生じさせた」という言葉は、イエス様が養子ではなく、本当の子どもであるという事を意味しています。また、御子は御父によって造られたのでもありません。私たちは、神様のお造りになった人たち全てを息子、娘と呼ぶ事ができます。しかし、神様である御子について話す時、これは当てはまりません。御子は、神様から生じさせた独り子であり、御父と同様に、始めがないのです。



マリヤは、イエス様を布でくるんで、飼い葉桶に寝かせました。

1、御子は御父と同様に_____で、始めも終わりもありません。

2、御父は御子より_____におられたわけはありません。

3、私たちは御子を、神様から_____た、独り子と呼びます。これは、御子は造られたのではないという意味です。

(50 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

人であるという事は、普通、罪深いという事でもあります。私たちは、その罪深さを、父親と母親から受け継ぎます。しかし、御子である神様が人となられた時、御子は罪深いものとはなられませんでした。そのために、御子は普通とは違った方法で人となりました。御子には、人である父親はいなかったのです。聖霊である神様(次の章で学びます)が奇跡をおこされたのです。

私たちは、イエス様は聖霊によって宿られたといえます。イエス様は、普通とは違う方法で、赤ちゃんになられました。聖霊が、マリヤという名前の女の人のお腹に、イエス様を宿されたのです。

マリヤは処女でした。彼女は一度も、男の人と寝た事はありませんでした。天使は彼女を訪れ、何が起ころうとしているのか話しました。天使はまた、彼女の将来の夫、大工のヨセフをも訪れました。天使は2人に、マリヤが産もうとしている男の子は、神様の御子であると告げました。今日、クリスチャンはイエス様の誕生を、クリスマスの日に祝っています。

4、御子である神様は、私たちのような、_____になられました。

5、しかし、イエス様は他の人のように、_____はなられませんでした。

6、イエス様は聖霊によって_____ました。

7、イエス様の母親は、_____という名の処女でした。

(52 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

49 ページの答え： 1、永遠； 2、先； 3、生まれ

「ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、」

ある意味では、私たちはみな囚人です。私たちは三位一体の神の法律を、罪を犯す事によって、やぶりました。そのために、私たちは永遠の死を宣告されています。全ての人にとって、この世はまるで、死の国のようでした。

しかし、イエス様が、私たちに代わって死ぬために来られました。イエス様は私たちの罪を、御自分で、荷なってくださったのです。イエス様は、人びとが行った全ての悪や、悪い行いのために、十字架の上で罰せられました。

使徒信条は、ポンテオ・ピラトにふれています。ピラトは、イエス様が生活された場所の総督でした。ピラトこそが、イエス様を十字架につけるという判決を下した人でした。しかし、イエス様の死の責任が彼にあるというために、彼の名前が述べられているわけではありません。イエス様は私たちの罪のために死なれたのですから、イエス様が死ななければならなかったのは、私たちのせいなのです。ピラトの名前が述べられているのは、それとは違う、もっと大切な理由のためなのです。

さまざまな宗教が、罪の問題を解決しようとしてきました。人びとは、私たちが罪人であり、神様が私たちを罰せられると知っていたのです。そこで彼らは、私たちに、罰を避けるさまざまな方法を教えました。これらの方法はどれも同じようなもので、さまざまな行いをしたり、祈りを唱えたり、生けにえをささげたりするというような方法でした。そして、人生の終わりに、これらのことを十分したかどうかを知るのです。これらの宗教はみな、こう教えます。つまり、人生が終わるまで、自分を救う事ができたかどうか、知る事はできないというのです。答えを知った時には、何をすることも、もう遅すぎるのです。

しかし聖書は、私たちが救われるかどうか、今すぐに知る事ができると教えています。私たちは、罪のために罰せられる事はありません。イエス様がこれらの罪のために、罰を受けてくださったからです。それはもう済んだ事なのです。天国に行くか地獄に行くかを知るために、死ぬ時まで待つ必要はありません。イエス様は、私たちをすでに救ってくださったのです。私たちは、使徒信条において、これがいつ、どのようにして起こったのかを告白します。どのように？それはいつのことでしょう？

50 ページの答え： 4、人； 5、罪深く； 6、宿られ； 7、マリヤ

「ポンテオ・ピラトのもとで」。これは、「私は紀元 30 年ごろに救われました。それは、ユダヤの土地でポンテオ・ピラトが総督だった時のことです」といっているのと同じであると言えます。そして、どのようにして？ イエス様が「苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ」ることによって、救われたのです。

8、イエス様は私たちの_____のために死なれました。

9、イエス様は_____につけられた時、私たちの罪を贖われました。

10、イエス様に死刑を宣告した総督の名前は_____です。

11、他の宗教は_____時まで、救われたかどうかを知る事はできないと教えます。

12、私たちは、_____がユダヤの総督だった時に、救われたという事ができます。

(54 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

「よみに下り、」

イエス様の死は、私たち全ての罪を贖いました。イエス様は、息を引き取られる直前、「完了した」(ヨハネの福音書 19:30)と言われました。私たちの罰を受けるといふ、イエス様の仕事は、この時、完了したのです。

では、なぜイエス様はよみ(地獄)に下られたのでしょうか？罪深い人間が死んで、よみに下るのは、そこで罰を受けるためです。そこで、その人たちは永遠に悪魔に捕らえられるのです。しかし、イエス様がよみに下られたのは、悪魔に捕われるためではありませんでした。イエス様は悪魔に打ち勝った人として、よみに下られたのです。

悪魔は、よみに入る人たちは、そこからけっして出る事はないと思っていました。よみでは、悪魔が王様で、そこにいる全ての人を支配しているのです。しかし、ある日、イエス様は他の人たちとは違う方法で、よみに入られました。イエス様は悪魔をも支配されたのです。イエス様は悪魔に打ち勝った勝利者として、来られたのでした。イエス様に属する人たちは、罪のためによみに入る事はないのです。

53 ページの答え： 8、罪； 9、十字架； 10、ポンテオ・ピラト；

11、死ぬ； 12、ポンテオ・ピラト

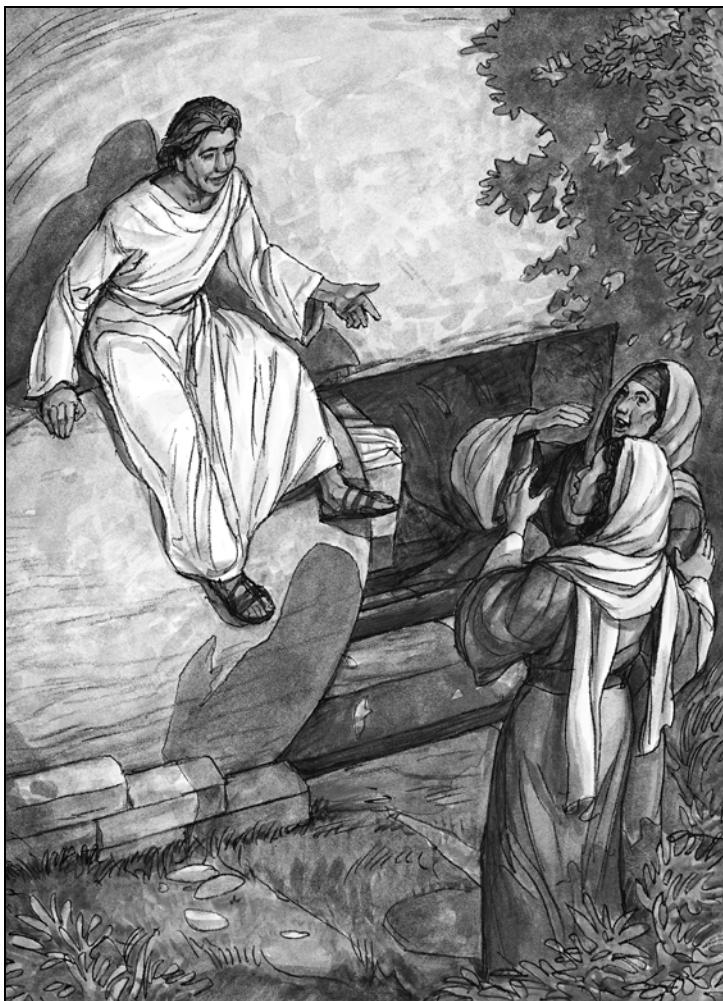
そして、イエス様は、他の人がけっしてできなかった事をされました。今でも、イエス様以外にこれができる人はいません。イエス様はよみから出られたのです。イエス様は、誰も出る事のできない場所を出られたのです。聖書は、これについて、イエス様はよみの鍵を持っておられる方だといっています。いま、よみを支配しているのは、もはや悪魔ではありません。イエス様が悪魔の支配を滅ぼされたのです。

13、イエス様は、罪のゆえに_____ために、よみに下られたのではありません。

14、イエス様は、悪魔と、よみにいるもの全てに、イエス様が悪魔に_____ことを教えるために、よみに下られました。

15、イエス様は今、よみの_____を持っておられます。

(57 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)



天使は女の人たちに、イエス様は生きていて、墓は空であると伝えました。

「3日目に死人の中からよみがえり、」

イエス様は死なれてから3日目に、死からよみがえられました。私たちが復活祭(イースター)に祝っている事は、このよみがえりなのです。イエス様は死からよみがえられる事によって、多くのことを証明されました。まず、イエス様が本当に神様の御子であるという事を証明されました。イエス様は、前に、御自分が神様の御子であり、よみがえる事によってこれを証明すると言っておられました。イエス様がよみがえられた時、これは証明されたのでした。

次に、イエス様のよみがえりは、私たちの罪が全て贖われたという事を証明しています。死は、イエス様が世界の罪のために苦しまれた罰です。ですから、イエス様がもはや死によって苦しまれていないという事は、全ての罪が贖われたという事を証明しているのです。イエス様は死なれる直前、「完了した」(ヨハネ 19:30)と言われました。イエス様は、苦しみと死によって、全ての罪を贖ったと言われたのです。イエス様は、全ての罪を贖われたので、墓から出る事ができました。

最後に、イエス様のよみがえりは、イエス様を信じる人もまた、死からよみがえるという事を証明しています。死なれる前、イエス様は弟子たちに「わたしが生きるの、あなたがたも生きるからです」(ヨハネの福音書 14:19)と約束されました。イエス様が全ての罪を贖ってくださったので、私たちが罪を贖う必要はありません。終わりの日、私たちもまた、墓から出ます。私たちはイエス様と共に、天国で永遠に生きるようになるのです。

16、イエス様は_____の日曜日に死からよみがえられました。

17、イエス様のよみがえりは、イエス様が本当に_____の_____だという事を証明しています。

18、よみがえりはまた、私たちの_____全てが贖われたという事も証明しています。

19、さらに、私たちもまた、終わりの日に_____から出るという事も証明しています。

(61 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

「天に昇り、父である全能の神の右に座られました。」

死からよみがえられた 40 日後、イエス様は天に昇られました。イエス様は弟子たちを丘に連れていき、天に昇られ、雲に包まれて、見えなくなられました。私たちは、この出来事をイエス様の昇天と呼びます。

私たちは、イエス様が父である全能の神の右に座られた、と告白します。これは、イエス様は今、御父の力をすべて、ともに持つておられるという意味です。イエス様がこの世で人であられた時には、奇跡をおこしたり、人びとを癒したりして、ときどき神様の力を用いられましたが、神様の力と権利の全てを用いられる事はありませんでした。ほとんど、普通の人として過ごされ、私たちの罪のために死ぬという仕事を成し遂げられたのです。その後、イエス様は天に戻られ、再び、神様の力と権利全てを用いられるようになったのです。

この事は、イエス様がこの世全てを支配しておられるという事を意味します。イエス様が許されない事は、けっして起こりません。私たちにとって益とならない事は起こらないのです。あなたがこの本を読んでいるという事さえ、イエス様の計画のうちにあるのです。考えてみてください。



イエス様は死からよみがえられ、天に昇られました。

もし、この本をもらわなかったら、今、あなたはイエス様とイエス様がしてくださった事について勉強していたでしょうか？

御父である神様の右で、今イエス様は、他の事もしてくださっています。私たちは毎日罪を犯します。私たちが罪を犯すたび、イエス様は私たちのために祈ってくださっているのです。イエス様が私たちの罪全てのために死んでくださったゆえに、私たちを赦すよう、祈ってくださるのです。御父はイエス様のこの祈りを聞き、私たちを赦してくださいます。

20、_____日後、イエス様は天に昇られました。

21、この世におられる間、イエス様は神様の力と権利の_____を用いられる事はありませんでした。

22、昇天の後、イエス様は_____の力と権利の全てを用いられています。

23、イエス様は今、全てのものを_____しておられます。

24、イエス様は、_____に、私たちの罪を赦すよう、お願いしてくれています。

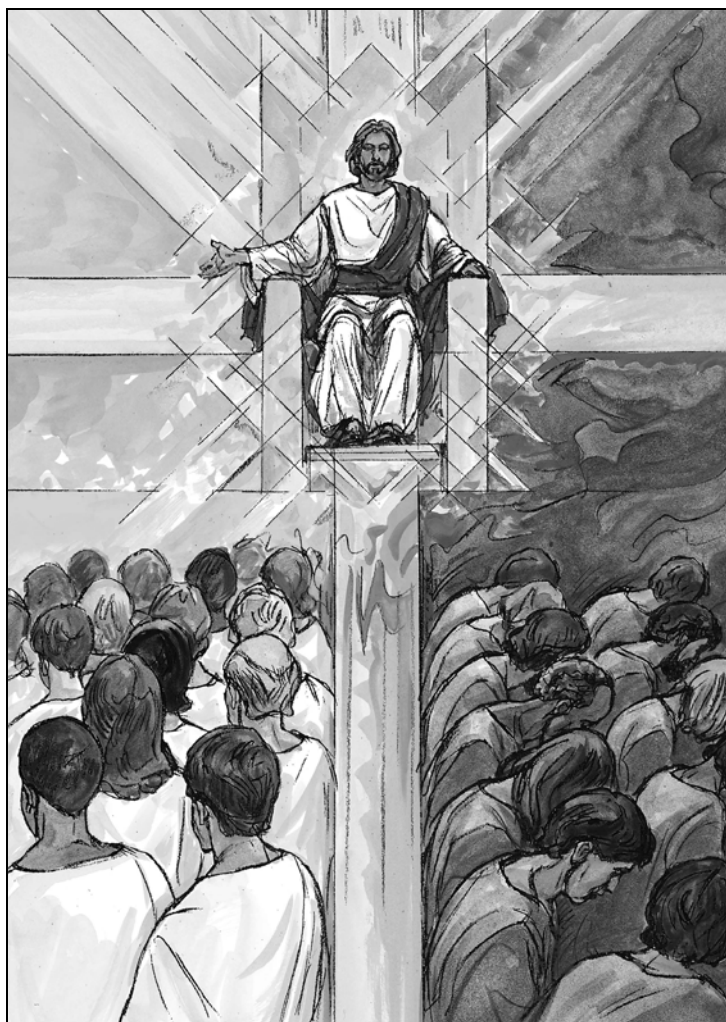
(64 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

「主は生きている人と死んだ人を裁くために、そこから再び来られます。」

終わりの日、私たちが見る事のできる姿で、イエス様は戻って来られます。イエス様は全ての人を裁かれるのです。イエス様は死んだ人をよみがえらされます。それまでに生きた人は全て裁かれるために、イエス様の前にあらわれるのです。

私たちが、その日の事を心配する必要はありません。イエス様はすでに、私たちへの判決が何であるか、教えてください。聖書は「キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。」(ローマ 8:1)と書いています。私たちはすでに、救われた事を知っているのです。

では、この最後の審判にはどのような意味があるのでしょうか？ イエス様は、全ての人をお集めになる、と言われました。そしてその後、私たちが生きている間に何をしたかについて、話されます。私たちの行いは、イエス様を信じているという事を証明するようなものだったのでしょうか？



イエス様は信者と不信者を分けられます。

それとも、イエス様を信じないという事を証明するようなものでしょうか？ イエス様は、信仰、もしくは不信仰の証拠を示されます。そして、悪魔を含む全てのものが、イエス様の前にひざまずき、イエス様の裁きが公正なものであると認める事になるのです。

これはいつ起こるのでしょうか？ それは神様だけが知っておられ、私たちには知らされていません。今も昔も、イエス様が来られる日を知っているという人たちがいます。しかし、誰も当てた人はいないのです。イエス様は、終わりの日は「思いがけない時に来る」と言っておられます(マタイ 24:42-44)。ですから、私たちは、常に準備ができていなければなりません。

では、どのようにしたら、その日にたいして準備する事ができるのでしょうか？ 私たちは、信仰を強くする事によって、準備する事ができます。これが、聖書を読み続け、礼拝に参加し、常にイエス様に祈り、クリスチャンとしての生活を続ける事が大事である理由なのです。そうすることによって、思いもかけない時にイエス様が戻られても、準備ができていようになるのです。

25、終わりの日に、イエス様は生きている人と、死んだ人を
_____ ために戻って来られます。

26、その時、イエス様は、私たちの信仰や不信仰の _____
_____ を示されます。

27、_____ を含む全てのものは、イエス様の
前にひざまずき、イエス様の裁きが公正であると、認める事にな
ります。

28、_____ だけが、その日がいつかを知って
おられます。

29、私たちは、いつでも _____ ができている
ようにしなければなりません。

(66 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

第4章を振り返って

第2条は御子である神様について語っています。御子は、御父と同じように永遠です。つまり、御子には始まりも終わりもありません。神様がお造りになった全ての人々と御子を区別するために、私たちは御子を神様から生まれた独り子と呼びます。

御子は人となられました。ですが御子は、人に生まれながらの罪をもたらず人間の父親を、持ってはおられませんでした。御子は聖霊の奇跡によって宿られました。マリヤと言う名前の処女が母親でした。

御子は、私たちの罪を贖うために、この世に来られました。御子はこの贖いを、十字架の上で苦しみ、死ぬ事によって、成し遂げられました。これは、ポンテオ・ピラトという人がユダヤの総督であった時、起こりました。この点で、キリスト教は他の宗教と異なっています。他の宗教は、死ぬ前には、あなたが救われたかどうかを知る事はできない、と教えています。しかし聖書は、ポンテオ・ピラトのもとでイエス様が苦しみ死なれた時に、私たちは救われたので、私たちは救いを確信する事ができると教えています。

イエス様は、イエス様が悪魔に打ち勝ったという事を、悪魔に証明するために、よみに下られました。そして3日目によみがえられ、イエス様が本当に神様の御子であるという事、私たちの罪が赦されたという事、そして終わりの日に私たちを墓からよみがえらされるという事を、証明されました。

それから 40 日後、イエス様は天に戻られました。今そこで、イエス様は全てのものを支配しておられます。そして、イエス様が私たちのために死なれがゆえに、私たちの罪を赦すよう、御父に願ってくださっています。

イエス様は終わりの日に戻って来られます。イエス様は死んだ人をよみがえらせ、そして全ての人を裁かれます。イエス様はそれぞれの人の人生から、その人が信仰を持っていたか、不信仰であったかを証明されます。その日がいつであるかは神様だけが知っておられます。ですから、私たちは聖書を読み、礼拝に参加し、祈り、クリスチャンとしての生活を送る事によって、常に準備をしていなければなりません。

第4章のテスト

- 1、御子である神様は、御父と同様に_____です。つまり、始まりも終わりもありません。
- 2、御子は、人間の父親から生まれながらの罪を受け継がないよう、聖霊によって_____ました。

3、御子の母親は、_____という名前の処女
でした。

4、イエス様は私たちの罪を_____ために、
この世に来られました。

5、イエス様はこれを、_____がユダヤの総
督であった時、なされました。

6、私たちが救われたかどうかを知るために、
_____まで待つ必要はありません。

7、イエス様は悪魔に打ち勝たれた事を証明するため、
_____に下られました。

8、イエス様は死んでから_____日目に死か
らよみがえられました。

9、イエス様のよみがえりは、イエス様が本当に神様の
_____であったという事を証明しています。

10、イエス様のよみがえりは、私たちの_____
全てが、贖われたという事も証明しています。

11、イエス様のよみがえりは、さらに、私たちがまた_____
_____からよみがえるという事を証明しています。

12、その 40 日後、イエス様は_____に昇られました。

13、今、イエス様は、_____の力と権利全てを用いておられます。

14、イエス様は_____のものを支配しておられます。

15、イエス様は、私たちの罪を赦すよう、_____をお願いして下さいます。

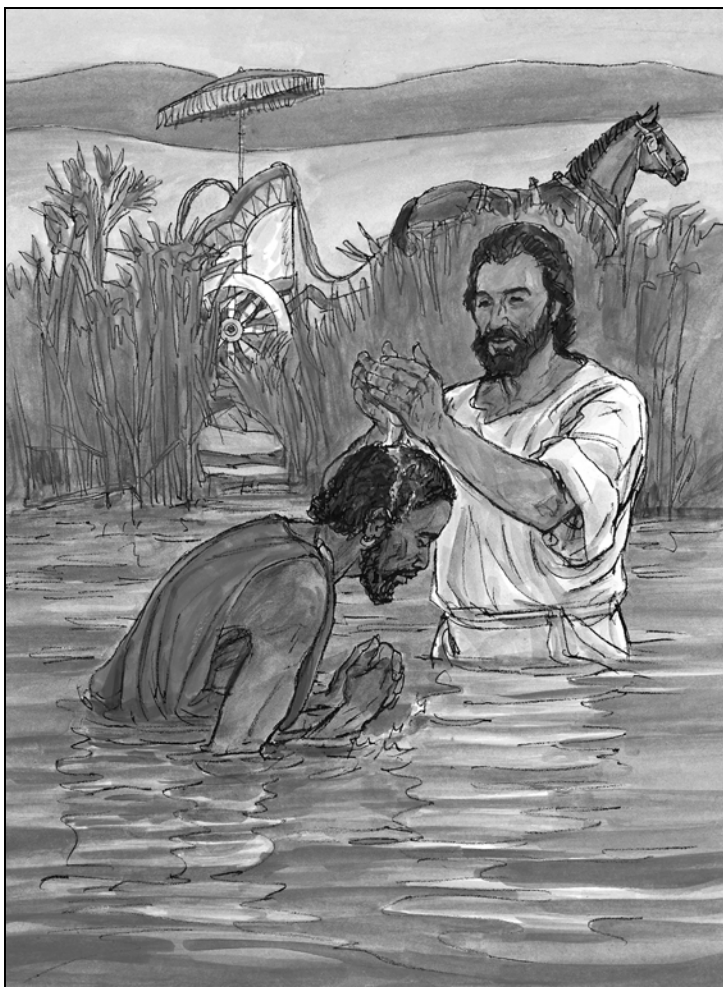
16、イエス様は、生きているものと_____ものを裁くために、再び来られます。

17、イエス様は、それぞれの人の生活から、_____を持っていたか、持っていなかったかを証明されます。

18、_____だけが、その日がいつなのかを知っておられます。

19、私たちはいつでも、終わりの日に対して_____できていなければなりません。

(99 ページを見て、答え合わせをしましょう)



ピリポはエチオピアから来た人にバプテスマを授けました。



第5章

聖霊なる神様

本当の事を話す時、誰でも、聞いている人にその事を信じてもらいたいものです。それが重要な事であればなおさら、信じてもらいたいでしょう。ぬれぎぬを着せられて、苦しい立場に立って、「そんな事はしていない！」という時、その人は切実に、みんなにそう信じてもらいたいでしょう。みんなの頭の中に入って、信じさせられるならどんなに良いだろうと思うかも知れません。

神様がその御言葉において私たちに話される事は、とても大切な事です。私たちが天国に行くかどうかがかかっているので、神様は私たちがそれを信じる事を望んでおられます。

この事はとても大切な事なので、神様はある事をされます。そうです。あなたの頭と心の中に入って、この事を信じるようにさせてくださるのです。

これこそ、私たちが聖霊の事を考える時、思い浮かべる、その働きです。これから学ぶ使徒信条の第3条は、聖霊に関する事柄です。この条は、聖霊とはどなたで、何をされるのかを述べています。この章で、私たちは聖霊の働きについて学びます。この章の終わりには、あなたは以下の事を知っているでしょう。

* どのようにして、聖霊は、私たちが聖書を信じるようにしてくださるのか

* どのようにして聖霊は、私たちのクリスチャンの信仰を保ってくださるのか

* 体のよみがえり、永遠の生命、という言葉が何を意味しているのか

「私は聖霊を信じます。」

ほとんどの人たちは、聖書に書いてある事を信じていません。たとえば多くの方は、御父なる神様が世界を6日間で造られたという聖書の言葉を、信じていません。また、御子なる神様が人となられたという聖書の言葉も、たくさんの方が信じていないでしょう。イエス様がこの世の罪のために死なれ、死からよみがえられ、そしていつかこの世に戻って来られるという、聖書の言葉を信じている人はとても少ない事でしょう。

これは驚くような事ではありません。実際、聖書が述べている事は信じにくい場合が多いのです。例えば、私たちがどうしようもなく悪い者だという事を信じるのは難しい事です。しかし聖書は「善を行なう人はいない。ひとりもない」(ローマ 3:12)と書いています。また、たった1人の人の死が、全ての人の罪を贖ったと言う事は、信じられない事かも知れません。しかし聖書は「御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます」(ヨハネ 第一 1:7)と書いています。さらに、死んだ人が再び生き返ると言う事は信じられない事でしょう。しかし聖書は、イエス様はよみがえられたと言っているのです。

これこそ、聖霊なる神様が働かれる所なのです。

聖霊は不信者を信者へと変えてくださいます。自分だけでは、聖書に書かれている事を信じる事はできません。しかし、聖霊があなたの心と魂を変えてくださるのです。聖霊は、その神様の力をお使いになります。聖霊は、あなたが罪深い者だと信じさせてくださいます。聖霊は、御子なる神様があなたの罪のために死んでくださったと、信じさせてくださいます。そして、聖霊は、あなたが神様の子どもになったと、信じさせてくださるのです。

1、ほとんどの人たちは聖書に書いてある事を
_____ ません。

2、聖書は、たくさんの信じ_____ 事を述べています。

3、_____ なる神様は、その神様の力で、私
たちを信者に変えてくださいます。

(76 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

では、聖霊はどのようにして、私たちが信者に変えてくださるのでしょうか？ それは手品とは違います。聖霊は道具を用いられるのです。

聖霊の働きは、大工の働きに例えることができるでしょう。大工は、材木の束やセメント、ペンキを持ってきて、それを一瞬にして家に変えるようなことはしません。大工は木材を切るのにはノコギリを、釘を打つのに金づちを、そしてペンキを塗るのにハケを使います。

聖霊も、私たちをクリスチャンにするのに、道具を使われます。その道具とは、福音です。福音とは、私たちの救い主についての良い知らせの事です。福音は、いくつかの方法を通して、私たちに示されます。1つ目は、神様の御言葉、聖書を通しての方法です。聖書の中で、聖霊は、私たちは罪人であり、イエス様が私たちの救い主であると、教えてくださいます。私たちが聖書を読む時、そして聖書が説教され、教えられる時、聖霊は私たちを信者にするために、福音を用いておられるのです。また、私たちがすでに信者の場合、聖霊は福音によって、私たちの信仰を強めてくださいます。

聖霊は、他にも2つの福音を示す方法を持っておられます。私たちはこれを聖礼典と呼びます。聖礼典とは、罪が赦され、私たちが神様の子供達であるということを、私たちに確信させるために、聖霊が用いられる行いの事です。

そして、イエス・キリスト御自身が、これらの聖礼典を行うよう、命じられた方なのです。

この聖礼典の1つは、聖洗礼です。洗礼とは、三位一体の神様の御名において、人に水を注ぐことを言います。このようにすることによって、聖霊は、私たちの罪が洗い流されたということを、私たちに確信させてくださるのです。聖霊はまた、私たちが神様の子供達であるということをも確信させてくださいます。神様の御名において洗礼を受ける時、私たちは神様の養子となるのです。養子になる時、私たちは新しい両親の名字をもらいます。そして、今、神様が私たちのお父さんなのです。

もう1つの聖礼典は、主の晩餐、もしくは聖餐式です。これにおいて、私たちは、食べて飲むパンとぶどう酒と共に、イエス様のからだと血を受けるのです。こうする事によって、聖霊は、イエス様のからだは十字架につけられ、その血が流されたという事、それによってイエス様が私たちの罪への赦しを勝ち得てくださったという事を、私たちに思い出させてくださいます。

主の晩餐において、聖霊は、私たち全ての罪にたいする赦しが勝ち取られたという事を、私たちに確信させてくださるのです。

4、聖霊は、私たちを信者にするのに、_____を用いられます。

5、_____とは、私たちへの赦しについての良い知らせの事です。

6、福音は、神様の御言葉、_____の中で、私たちに示されています。

7、福音は、_____の中でも、私たちに示されています。

8、_____によって、私たちは、罪が洗い流されたと確信させられます。

9、私たちは、_____の_____の御名において、洗礼を受けます。

10、これによって、私たちは神様の_____となります。神様は私たちのお父さんです。

11、主の_____において、私たちはイエス様のからだと血を、パンとワインとともに、受けます。

12、主の晩餐の別の名前は、_____です。

(80 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

「また聖なるキリスト教会、すなわち聖徒の交わり(を信じます)、」

聖霊は、数人の人だけをクリスチャンにしてくださったのではありません。何億もの人びとに信仰を与えてくださったのです。そして、聖霊はそれらのクリスチャンをひとりぼっちにされたりはしません。他のクリスチャンとともに集められるのです。私たちはこのクリスチャンの集まりを、聖なるキリスト教会と呼びます。使徒信条では、これを、聖徒の交わりとも呼んでいます。ここで言う交わりとは、一緒に集まる事を意味しています。

では、聖なるキリスト教会はどこにあるのでしょうか？ これを見つけるのは、難しい事ではありません。それは、福音のある所にあるのです。

神様の御言葉が教えられ、聖礼典が行われる時、聖霊は働いておられます。聖霊は、信者を造るのに、失敗される事はありません。ですから、聖霊の道具が用いられている時には、そこに聖なるキリスト教会があるのです。

しかし、ここで、良くある誤解を避けねばなりません。世界には、さまざまな教会があります。これらの教会は、神様について、同じ事を信じている人たちの集まりです。神様とその御言葉に関して、たくさんの違った意見があるので、たくさんの教会があるのです。

聖なるキリスト教会は、人が作った組織ではありません。この世にある特定の教会をさして、「この教会こそ、聖なるキリスト教会だ。」と言う事はできないのです。聖なるキリスト教会を見る事ができるのは、神様だけです。神様だけが、どの人が本当に福音を信じていて、どの人が信じていないのかを、言う事ができるのです。福音を信じている人たちが聖なるキリスト教会をつくっています。聖なるキリスト教会とは、聖霊がクリスチャンにした、全ての人をさすのです。

13、聖なるキリスト教会とは、全ての_____の集まりの事です。

14、_____だけが、誰が本当にクリスチャンなのかを知っておられます。

15、聖なるキリスト教会は、聖霊の_____が見つけられる所にあります。

16、さまざまな種類の教会があるのは、神様とその御言葉に対して、たくさんの_____意見があるからです。

(82 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

「罪の赦し(を信じます)、」

多くの人たちが、赦しとは何かを知っています。赦しとは、誰かが、あなたがした悪い事を責めないと決める事です。

77-78 ページの答え： 4、道具； 5、福音； 6、聖書； 7、聖礼典； 8、洗礼； 9、三位一体、神様； 10、養子； 11、晩餐； 12、聖餐式



父親は息子を抱きしめ、赦し、家に迎えました。

もし、あなたが誰かを殴ったにもかかわらず、その人があなたを殴らず、責めないのならば、その人はあなたを赦したのです。

神様は罪を赦されます。しかし、それは人が考えるような、簡単な事ではありませんでした。神様は完全です。また神様は、全ての人間を裁かれる方でもあります。完全な裁判官は法律を守らなければなりません。もし、神様が罪を見のがすなら、神様は完全ではないのです。

では、神様はどのようにして私たちの罪を赦してくださったのでしょうか？ 神様御自身の律法に基づけば、罪を犯した人は、永遠に罰せられなければなりません。神様は、御子であるイエス様を私たちに代わって、罪のために罰せられるよう遣わされる事によって、この問題を解決されました。イエス様が私たちの罪のために苦しみ、死なれたので、私たちはもはや罰せられなくて良いのです。こうすることによって、神様は私たちを赦し、かつ完全な裁判官にとどまられたのです。

このような疑問を持つ人がいるかも知れません： イエス様は誰の罪のために死なれたんだろう？ イエス様は信者のために死なれたんだろうか？ それとも、全ての人のために死なれたんだろうか？

聖書はこれらの疑問に答えています。イエス様の弟子の1人によって書かれた手紙にはこうあります。「この方(イエス様)こそ、私たちの罪のための、——私たちの罪だけでなく全世界のための、——なだめの供え物なのです」(1ヨハネ2:2)。イエス様がそのために死なれなかった罪など、ありません。イエス様がその人のために罰を受けられなかった人など、いないのです。神様は、全世界の、全ての罪を赦されたのです。

17、_____とは、あなたが何か悪い事をしたにもかかわらず、その人があなたを責めない事です。

18、神様は_____な裁判官なので、罪のある人を見のがす事はできません。

19、神様は、私たちの罪のために罰せられるため、_____を遣わされました。

20、イエス様は全_____の罪のために死なれました。

21、神様は全_____の罪を赦されました。

(86 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

では、全世界の人が天国に行くのでしょうか？ 残念ですが、そうではありません。聖書は何度も何度も、ある人は天国に行き、他の人たちは地獄に行くと言っています。罪が赦されているのに、地獄に行く人がいるのはなぜでしょうか？

これは、ただ、信仰によります。その人は、イエス様が自分の罪のために死なれたと信じていますか？ その人は私たちの罪が赦されたという事を証明するために、イエス様が復活されたという事を信じていますか？ 聖書は、信者は救われ、不信者は永遠に罰を受けると言っています。

例えによって、これを説明してみましょう。あなたの友達が、あなたから物を盗んだとします。あなたはたいへん怒って、その人をやっつけたいと思ったとしましょう。その人は、あなたが彼を殴るかも知れないと知ったので、あなたに近付かない事になりました。その人はあなたが近くに来るのを知っている時は、けっして外に出ないようにしました。

ですが、あなたはその人を赦す事にしました。あなたは自分に、「もう、あの人を責めない事にしよう。」と言い聞かせました。あなたは、その人にも、そう言いました。あなたは手紙を書きました。また、友達にも伝えてもらいました。さらに、赦した事を証明するために、贈り物も送りました。

この人が、あなたを信じるなら、もう、あなたを避けなくなるでしょう。あなたを恐れる事もなくなるでしょう。また友達同士に戻って、全てはうまくいく事でしょう。

しかし、もしその人があなたを信じなければ、あなたを避け続け、あなたの事を恐れ続けるでしょう。あなたが書いた手紙も読まず、友達の言う事も聞かないでしょう。贈り物も受け取らないことでしょう。

その人が信じるかどうかにかかわらず、あなたは本当に赦したのです。しかし、彼がそれを信じない限り、彼はその利益を受けません。これと同様に、私たちが信じるかどうかにかかわらず、神様は私たちを本当に赦してくださったのです。しかし、私たちがこれを信じなければ、私たちはその利益を受けないのです。私たちは神様のそばにいたいとは思わないでしょう。神様の事を恐れるでしょう。

神様が書かれた赦しの手紙である聖書も、読みたいとは思わないことでしょう。神様が遣わされた友達、牧師や他のクリスチャンの言うことも聞かないでしょう。それどころか、神様のおられる所に行きたいとも思わないでしょう。その結果、天国に入れなくなってしまうのです。

しかし、聖霊は私たちを信者にしてくださいます。私たちが信者になる時、私たちは、イエス様が私たちのために勝ち得てくださった赦しの利益を受けるようになるのです。私たちは、自分が神様の子供達であることを知るようになります。神様の御言葉を喜んで読み、それに従うようになります。牧師や他のクリスチャンの話を聞くようになります。そして、神様と私たちの間に平和が与えられるのです。

22、_____は、全世界の罪を赦してくださいました。

23、私たちが_____かどうかにかかわらず、神様は私たちの罪を赦してくださいました。

24、もし私たちが_____ないなら、この赦しの利益は、私たちのものとはなりません。

83-84 ページの答え： 17、赦し； 18、完全； 19、イエス様；

20、世界； 21、世界

25、しかし、もし私たちが_____るならば、神様と私たちの間に平和が与えられます。

(88 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

「体のよみがえり、永遠の生命を信じます。」

使徒信条の最後に私たちが告白する事柄は、この世の終わりに起こる事柄に関係しています。聖書は、この世の終わりがどのようなものか、明確に語っています。聖書は、イエス様がこの世に戻ってくると教えています。イエス様は天使たちに囲まれて、雲に包まれて戻ってこられます。そして、生きている人々と死んだ人々すべてに、御前に現れるよう、命令されるのです。

「よみがえり」という言葉は、生き返るという意味です。聖書は、イエス様が戻られるとき、死んだ人々の体が生き返ると述べています。体が土にかえってしようと、灰になってしようと、海に沈んでしようと、関係ありません。全ての死んだ人々はよみがえり、イエス様の前に現れるのです。

信仰を持たない人々は、生きている間、真の神様を避けて

いました。そして終わりの日には、彼らは永遠に神様から離されてしまいます。しかし、信者は永遠に神様と一緒に過ごすよう、連れていかれるのです。そして神様は、この世を滅ぼし、新しい、完全な世界をお造りになります。そこでは悪いことは何も起こりません。悲しみも、犯罪も、ケガもないのです。死さえありません。ですから、私たちは天国での命を、永遠の命と呼ぶのです。

26、終わりの日には、イエス様は_____に包まれて、この世に戻ってこられます。

27、そして生きている人たちと、_____人たちを、御前に呼ばれます。

28、「_____」という言葉は、生き返るという意味です。

29、神様はこの世を滅ぼして、新しい、_____な世界をお造りになります。

(90 ページの一番下を見て、答え合わせをしましょう)

86-87 ページの答え: 22、神様; 23、信じる; 24、信じ; 25、信じ

第5章を振り返って

多くの人たちは聖書を信じていません。実際、聖書の語る多くのことは、信じにくいものです。ですが、神様である聖霊は、これに働かれます。聖霊は私たちを信者にしてくださるのです。私たちは、自分の力では、聖書の真理を信じることはできません。

聖霊は私たちをクリスチャンにするのに、手品を使われるわけではありません。聖霊は道具を用いられます。聖霊の用いられる道具は福音、つまり、イエス・キリストに関する良い知らせです。私たちが聖書を読んだり聞いたり、また教えられたり説教を聞いたりするとき、聖霊は聖書の中で、私たちに福音を示されるのです。また聖霊は、聖礼典において私たちに福音を示されます。

聖礼典とは、私たちが神様の子供であると確信させるように、聖霊が用いられる行いのことです。聖礼典の一つは洗礼です。洗礼では、三位一体の神様の御名において、人に、水が注がれます。洗礼は私たちの罪を洗い流し、私たちを神様の子供にします。もう一つの聖礼典は、主の晩餐、聖餐式です。

主の晩餐では、私たちはパンとぶどう酒とともに、イエス様のからだと血を受けます。主の晩餐は、イエス様が私たちの罪を贖うために血を流してくださったということを、証しているのです。

神様は、全ての信者を聖なるキリスト教会に集められます。聖なるキリスト教会は、「聖徒の交わり」、つまり聖徒の集まりとも呼ばれています。聖なるキリスト教会は、聖霊の道具が見つけれるところで見つけることができます。聖霊はその道具によって、常に人びとをクリスチャンにすることができるからです。この世には、多くの人によって作られた教会があります。人びとの間に、神様とその御言葉に関して意見の不一致があるため、たくさんの教会があるのです。

イエス様は全世界の罪のために死なれました。人びとが信じるか信じないかに関わらず、彼らの罪は赦されているのです。しかし、もし、人が罪が赦されているということを信じないのなら、この赦しの利益を受けることはできません。彼らと神様との間に平和はないのです。

ですが、聖霊が人を信者にするとき、その人は神様との間に平和を持っています。そしてイエス様が勝ち得てくださった赦しはその人自身のものとなるのです。

終わりの日には、イエス様は雲に包まれて、この世に戻ってこられます。イエス様は死んだ全ての人の体を生き返らされます。これは「体のよみがえり」と呼ばれています。イエス様を信じなかった人たちは、永遠に罰せられます。しかし、信者は永遠に恵みを受けます。神様は信者のために新しい世界を造ってくださいます。そこでは罪も、病気も、犯罪も、そして死さえありません。これは「永遠のいのち」と呼ばれています。

第5章のテスト

- 1、多くの人たちは、聖書の語ることを_____ません。
- 2、神様である_____は私たちが信者にしてくださいます。
- 3、聖霊は、私たちが信者にするために_____を道具として用いられます。

4、聖霊は、聖書と_____によって、私たちに福音を示されます。

5、_____では、三位一体の神様の御名において、私たちに水が注がれます。

6、_____（もしくは聖餐式）では、パンとワインとともに、私たちはイエス様の体と血とを受けます。

7、聖なるキリスト_____とは、全ての信者の集まりのことです。

8、これは、聖霊の_____が見つけれるところに、見つけることができます。

9、イエス様は_____の罪のために死なれました。

10、人びとが_____るか、_____ないかに関わらず、神様は全ての人の罪を赦してくださいました。

11、しかし、_____だけが、イエス様が全ての人のために勝ち得てくださった赦しの利益を受けることができます。

12、終わりの日には、_____は空から雲に包まれて戻ってこられます。

13、イエス様は全ての_____人たちを生き返らされます。

14、_____は神様と一緒に永遠に生きるよう、連れていかれます。

(100 ページを見て、答え合わせをしましょう)



用語解説

(あなたが知らないかも知れない言葉の一覧)

暗唱する(あんしょうする) 覚えた事柄を声に出して言うこと

意見 (いけん) 人が考えた事柄

「生じさせた」(しょうじさせた)(聖書において)イエス様が養子ではなく、神様の本当の子どもであるという事

永遠 (えいえん) 始まりも終わりもないこと

おおよその (おおよその) はっきりしない

行い (おこない) 人がする事柄

画家 (がか) 絵を描く人

確信させる (かくしんさせる) 人にある事柄が本当であると信じさせること

犠牲 (ぎせい) 神様に捧げるもの

軌道 (きどう) 惑星や星がとおる道筋

キャンバス (きゃんばす) 布の一種

偶然 (ぐうぜん) 思いがけなく起こること

国（くに）一つの政府の下で共通の国民

区別する（くべつする）ものものを分けること

避ける（さける）人や物から遠ざかること

三位一体（さんみいったい）唯一でありかつ三つの位格を持つということ述べた神様の名前

使徒（しと）1、遣わされた人 2、イエス様が知らせとともに遣わした人たち

条（じょう）使徒信条の三つの各部分

紹介する（しょうかいする）初めて出会った人やものについて知らせること

証拠（しょうこ）言ったことや信じている事柄を支持する情報

昇天（しょうてん）天に昇ること

勝利者（しょうりしゃ）他の人に勝った人

処女（しょじょ）性交をしたことのない女の人

進化論（しんかろん）宇宙がそれ自身で存在するようになり、発展したという考え

信条（しんじょう）1、人生に関わる信仰 2、信じる事柄を書いた文章

神的（しんてき）神様の

新約聖書（しんやくせいしよ）イエス様の使徒たちによって
かかれた、聖書の部分

救い主（すくいぬし）人を救い、助ける人

聖礼典（せいれいてん）私たちが罪を赦され、神様の子供
となったということを、私たちに聖霊が使う行い

世界（せかい）全ての空間とそこにある全てのもの

創造（そうぞう）新しいものを造り出すこと

想像する（そうぞうする）何かについての考えや様子を思
い浮かべること

ダイナマイト（だいなまいと）威力の強い爆発物

誓う（ちかう）言った事柄が真実であると約束すること

つなぐ（つなぐ）ものを一緒に結び付けること

弟子（でし）従う人たち

手品（てじな）不思議なことをしてみせる芸

到着（とうちゃく）人が場所に着くこと

同等（どうとう）同じであること、同じように重要であること

戸惑う（とまどう）あることについて、まごつくこと

破壊する（はかいする）こわすこと

爆発する（ばくはつする）ものを粉々に吹き飛ばすこと

判決（はんけつ）裁判所の決定

福音（ふくいん）救い主についての良い知らせ

複雑な（ふくざつな）こみいって、いりくんでいる様子

物質（ぶつしつ）素材、物のもとになっているもの

宿る（やどる）子供が女の人のお腹の中にできること

世（よ）全ての空間とその中にある全てのもの

養子にする（ようしにする）他の人の子供を法律上、自分の子供にすること

よみがえり（よみがえり）死から生き返ること

惑星（わくせい）太陽の周りをうごく天体



各章のテストの答え

第1章のテスト:(13-14 ページ)

1、信じて; 2、文章; 3、神様; 4、12; 5、イエス様; 6、世界; 7、神様;
8、新約; 9、聖書; 10、覚え; 11、信じて; 12、礼拝; 13、家族

第2章のテスト:(26-28 ページ)

1、たくさん; 2、唯一; 3、御父、御子、聖霊; 4、聖書; 5、位格;
6、三位一体; 7、同等; 8、御子; 9、死; 10、創造、保つ; 11、救う;
12、信仰

第3章のテスト:(42-44 ページ)

1、条; 2、全能; 3、御言葉; 4、進化; 5、神様; 6、証人; 7、保ち;
8、食べ物、服、家; 9、アダム; 10、あばら骨; 11、支配; 12、感謝; 13、罪;
14、実; 15、罪; 16、滅ぼ; 17、天; 18、永遠

第4章のテスト:(67-69 ページ)

1、永遠; 2、宿られ; 3、マリヤ; 4、贖う; 5、ポンテオ・ピラト; 6、死ぬ;
7、よみ; 8、3; 9、御子; 10、罪; 11、死(墓); 12、天; 13、神様;
14、全て; 15、御父; 16、死んだ; 17、信仰; 18、神様; 19、準備

第5章のテスト: (91-93 ページ)

- 1、信じ； 2、聖霊； 3、福音； 4、聖礼典； 5、洗礼； 6、主の晩餐； 7、教会；
8、道具； 9、全世界； 10、信じ、信じ； 11、信者； 12、イエス様； 13、死んだ；
14、信者




最終テスト

まず、もう一度読み直して、各章のテストで間違えた問題を復習してください。また、各章の初めにある、*印の付いているゴールも、復習してください。これらすべてを覚えられたら、この最終テストを受ける準備ができています。

この本を見ないで、最終テストを受けてください。終わりましたら、そのテストを、この本をくれた人に渡すか、この本の裏表紙にある住所に送ってください。

そして、よろしければ、このシリーズの他の本も注文してみてください。

	<p>クリスチャンが信じること 最終テスト</p>
---	-------------------------------

- 1、信条とはあなたが _____ ていることを述べた文章です。
- 2、_____ とは、イエス様の知らせを全世界に伝えるために、イエス様によって選ばれた人たちのことです。
- 3、使徒信条は短くて _____ やすいです。
- 4、聖書は唯 _____ の神様について語っています。
- 5、神様は唯一ですが、同時に _____ つ(数字)の位格をもっておられます。
- 6、神様の3つの位格は _____ と _____ と _____ です。
- 7、私たちは _____ を、全てのものの創造とそれらを保つ活動に結び付けます。
- 8、私たちは _____ を、私たちを罪から救う活動に結び付けます。

9、私たちは_____を、神様への信仰を私たちに与えるという活動に結び付けます。

10、神様は全世界を、その_____の力によってお造りになりました。

11、神様は最初の人アダムを、土地の_____から造られました。

12、私たちの罪のせいで、_____と衰えが、神様の完全な世界に入り込みました。

13、イエス様の母親は_____という名前の処女でした。

14、イエス様は私たちの罪のために_____ために、この世に来られました。

15、イエス様の死からのよみがえりは、私たちの全ての_____が贖われたことを証明しています。

16、イエス様のよみがえりは、イエス様が本当に神様の_____であるということを証明しています。

17、イエス様のよみがえりは、私たちもまた _____ からよみがえるということを証明しています。

18、聖霊は福音を、私たちを信者にするための _____ として用いられます。

19、福音は、御言葉と _____ として、私たちに示されます。

20、洗礼においては、_____ が三位一体の神様の御名において、私たちに注がれます。

21、主の晩餐(もしくは聖餐式)においては、私たちはイエス様の _____ と _____ を、パンとぶどう酒とともに受けます。

22、聖なるキリスト _____ は、聖霊の道具が見つかる場所を見つけることができます。

23、人びとが信じるかどうかに関わらず、神様は全 _____ の罪を赦してくださいました。

24、しかし信者だけが、_____ が全ての人のために勝ち得てくださった赦しの利益を受けることができます。

25、_____の日に、イエス様は雲に包まれてこの世に戻ってこられます。

26、信者は神様と一緒に_____に生きるよう、連れていかれます。

以下を楷書で記入してください。

氏名：_____

住所：_____

このコースに関する御意見、御感想をお書き下さい。

聖書の
教えシリーズ

このコースには右記
の本があります

キリスト・イエス

バイブル・ハンドブック

神様の偉大な交換

イエス・キリストの死と復活

クリスチャンが信じること

世界への神様の計画

いやがった預言者

イエス様が教えられた言葉

自由に生きる

中毒に従わず、イエス様に従って

あなたは新しく生まれなければなら
ない

神の律法

他の聖書の教えシリーズの本は、
裏表紙にある住所に注文してください。

この本についての質問、本の注文は以下の住所にどうぞ。



Multi-Language Publications

Bringing the Written Word to the World

What Christians Believe – Japanese

Copyright © 2006 – WELS-BWM

Printed in U.S.A.

Catalog Number: 38-3281

ISBN 1-931891-74-5



この本についての質問、本の注文は以下の住所にどうぞ。



Multi-Language Publications
Bringing the Written Word to the World

What Christians Believe – Japanese

Copyright © 2006-WELS-BWM

Printed in U.S.A.

Catalog Number: 38-3281

ISBN 1-931891-74-5

